

office ALB  
Xstream project 2

THE  
LONG  
STRONG  
HAPPY  
DEATH

Choreography, direction and composition  
Akiko Kitamura

2025.11.1-11.3

THE  
LONG  
STRONG  
HAPPY  
DEATH

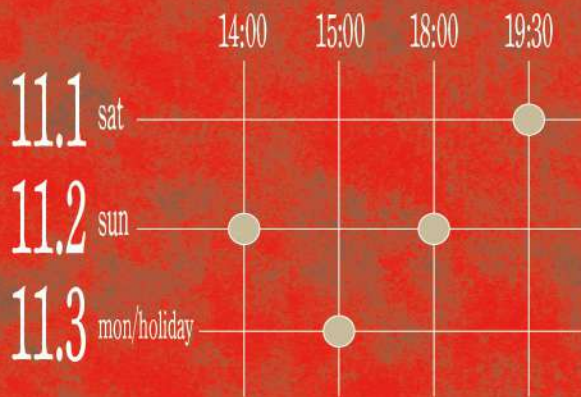
あわいの庭に埋まる一つの骨

シブタール

office ALB  
Xstream project 2

# THE LONG STRONG HAPPY DEATH

2025.11.1-11.3 会場 シアターラム



※ ロビー会場：45 分前 客席開場：30 分

料金 | 税込・整理番号付自由席

|        |         |              |
|--------|---------|--------------|
| 一般     | 5,000 円 | (当日 5,500 円) |
| 29 歳以下 | 4,000 円 | (当日 4,500 円) |
| 高校生以下  | 2,000 円 | (当日 2,500 円) |

世田谷パブリックシアター友の会 4,700 円 (前売のみ/要事前登録)

せたがやアーツカード 4,800 円 (前売のみ/要事前登録)

※ 29 歳以下・高校生以下チケットは、当日要証明書

※ 未就学児はご入場いただけません ※ 開演後のご入場は出来ない場合がございます

※ 公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しは致し兼ねます

チケット取り扱い | 一般発売日 9/10 (水) 10:00 ~



世田谷パブリックシアターチケットセンター

<https://setagaya-pt.jp/> Tel 03-5432-1515

(電話・窓口 10:00~19:00) ※ 発売日はオンライン、電話のみ

車いすスペースのご案内 (定員あり・要予約)

料金：一般料金より 500 円引 (付添者は 1 名まで無料)

▶ お申込：劇場チケットセンター 03-5432-1515

託児サービスのご案内 (定員あり・要予約)

料金：2,600 円 (1 名につき) 対象：生後 6 ヶ月以上 9 歳未満

※ 障害のあるお子様についてはご相談ください

▶ お申込：劇場ウェブサイト内フォームより (ご利用希望日の 1 週間前まで)

北村明子 Akiko Kitamura 構成・演出・振付・出演



バレエ、ストリートダンス、インドネシア武術を学び、早稲田大学大学院文学研究科在学中の 1994 年ダンス・カンパニー、レニ・バツツを創設。1995 年文化庁派遣在外研修員としてベルリンに留学。帰国後、2001 年代表作 [links] を発表。世界 60 都市以上で上演され、モンドリオール HOUR 紙の 2005 年ベストダンス作品賞を受賞。2003 年 American Dance Festival (USA) からの委託作品 [enact oneself] はベストダンス・オブ・ザ・イヤー (ノースカロライナ州) に選出。2010 年よりソロ活動として、リサーチとクリエイションを行う国際共同制作プロジェクトを展開。これまでにインドネシアとの国際共同制作、東南〜南アジア国際共同制作を行い、国内外で上演。2018 年に発表した【土の脈】は、第 13 回日本ダンスフォーラム大賞を受賞。2020 年よりアイルランド〜中央アジア〜日本を越境する《Echoes of Calling project》を始動。2020/2021 年度文化庁文化交流使「身体思考」のもとに、創造活動をはじめ、演劇、オペラ、映画、CM への振付・出演など、幅広く活動を行いながら、大学では、身体論、演出論、舞踊論の視点から「メディアとしての身体」をテーマに研究を行う。

## 「記憶と死」の交錯に光を

## わたる幻想ダンス

構成・演出・振付・出演 北村明子  
音楽ディレクター 横山裕章 (agehasprings)  
出演・振付 井田亜彩実 黒田 勇 鈴木ユキオ  
辻本 佳 西山友貴  
Rhosam Villareal Prudenciado Jr. (フィリピン) 他  
出演・歌 Mayanglambam Mangangsana Meitei (インド)

眠りと法の境界を漂い  
数えない踊りは潮の律動に溶ける

骨は、過去の円環を語り  
呼吸は、未来の迷宮を夢見る

歴史の裂け目から感情の残滓がこぼれ  
痛みと空虚は歌に、儀礼に変わる

垂直に切り開かれる第二の水平  
描かれた地図を、時の編み目をすり抜け  
あわいの庭に埋まる二つの骨

フィールドワークを軸とした国際共同制作を数多く手がける  
北村明子による「Xstream project」の第二弾。  
インド、フィリピン、日本のアーティストが互いの現実と社会的歴史を往還し、  
「記憶と死」の交錯に光をあてる幻想・ダンス。

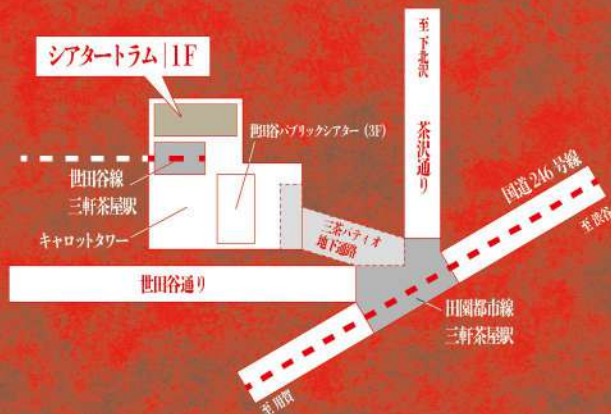
会場

シアターラム



Google map

東京都世田谷区太子堂 4-1-1 Tel. 03-5432-1526  
三軒茶屋駅 [東急電鉄田園都市線 (渋谷より 2 駅・5 分)・世田谷線]



ドラマツルク：呉宮百合香 (DEZAR inc.) 衣裳：白井梨恵 映像：須藤崇規 楽曲提供：Moro Beats  
舞台監督：川口眞人 (レイヨンゲール) 照明：久津美太地 (baobab) 音響：星野大輔、池田野歩  
広報：小仲やすえ 制作補：岩中可南子 宣伝美術・制作：林慶一

主催：一般社団法人オフィスアルブ

提携：公益財団法人せたがや文化財団 世田谷パブリックシアター 後援：世田谷区  
助成：アーツカウンシル東京 [東京芸術文化創造発信助成 (単年助成)] 芸術創造活動  
日本芸術文化振興基金

協力：K.A.A.T 神奈川芸術劇場、Sugar Sound、公益財団法人セゾン文化財団

作品制作協力：世田谷パブリックシアター

お問い合わせ | オフィスアルブ info@akikokitamura.com 080-5383-0577 (担当：休 10:00 ~ 18:00)  
<https://akikokitamura.com/>

